

# 令和7年度学校評価概要 ～社会的・職業的自立を目指して～

全体として、「職業的自立に向けた専門教育」「安全・安心な教育環境の構築」において、高い評価でした。生徒の視点では、「専門教科の授業で、働くために必要な知識や態度を丁寧に教えている」の項目は特に高い評価でした。本校の最大の強みは、将来の就労を見据えた質の高い指導であることが評価されたことが推察されます。

## 4つの重点目標と主な成果

### ① 経験の違いを活かした学び合い(キャリア発達)



異年齢活動では、先輩に質問する「進路相談会」を実施しました。実感をもって学ぶことができました。教える3年生も学びを深めることができました。コミュニケーション能力の向上にもつながりました。

### ② 全教職員による手厚い進路指導



一人一人のニーズに合った実習先の設定に努めました。また、働く力の育成を学校全体を通して実施しました。外部講師を複数回活用しました。

### ③ 主体性を重視した生徒指導



生徒会による「二高養宣言」を通したいじめ防止活動、年4回のアンケート「あなたからのメッセージ」による対話を通した取り組みが評価を得ました。発達支持的生徒指導の視点に立った取り組みを推進しています。

### ④ 地域の期待に応える魅力発信



地域における製品販売の機会を得て、魅力発信ができました。学校紹介では、生徒の言葉を使った学校紹介動画を新たに作成しました。中学校に出向いたガイダンスを4回行いました。

### 評価の数値データ \* 4段階評価



## 次年度への課題とさらなる進化



**生徒の「自己肯定感」と「満足度」の向上**  
学校生活全般において、「伴走者」として自己肯定感の向上のための支援をさらに加速させていきます。



**異年齢活動の推進と教育の質の向上**  
校内研修において、異年齢活動の授業実践を積みと共に、事例をAIを用いて効果的に共有することで教職員の指導力を引き上げます。



**情報リテラシーと社会性の育成**  
情報を正しく理解し活用する指導、自分の思いやSOSを正しく発信する学習を学校生活全般を通して推進します。